●教育長就任の挨拶



夢や希望を持ち、笑顔あふれる鶴居村の子どもたちを… ~教育は人なり~

教育長 田中 敏行

【略歴】

昭和40年12月14日生まれ(59才)

昭和63年3月に北海道教育大学釧路分校を卒業後、同年4月より釧路町立富原小学校に勤務。

平成7年鶴居小学校、平成11年新川小学校、平成19年幌呂小学校勤務。平成23年巡回指導教諭。平成24年別保小教頭、平成26年知方学小教頭。平成27年釧路町教育委員会指導主事室長。平成30年下幌呂小校長、令和2年鶴居小校長、令和5年富原小校長。令和7年10月1日付で鶴居村教育長に就任する。

10月1日付で、鶴居村教育長を拝命いたしました。本村教育の充実のために力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私は、子どもたちにとって、鶴居村が大好きで、将来の夢や希望をもち、自信をつけながら笑顔で過ごし、未来へとつながるような教育を目指していくことが大切だと考えています。また、村民の皆さんが生涯にわたって健康で豊かに笑顔で暮らせるように環境を整えていくことも大切だと考えます。私の教育の軸は「教育は人なり」です。子どもたちが夢や希望を持ったり、自信をつけたり、笑顔あふれる毎日を送るためには、学校教育で言うと、子どもと子ども、子どもと学校、学校と家庭・地域との関りはとても重要であり、人とのつながりや信頼関係を大切にしていきたいと思います。

これからの社会は、将来が予測困難な時代であり、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の特長を持つ「VUCA」(ブーカ)の時代と言われています。先を見通すことのできない状況であり、子どもたちが大人になった時には、どのような社会になっているかも不透明です。こうした時代を生きる子どもたちが、自ら社会を創り出していく持続可能な地域の創り手として成長していくためには、学校教育の果たす役割はこれまで以上に重要となってきます。

私は、35年間の学校現場、3年間の教育行政に関わらせていただきました。そのうち、鶴居村では13年間もお世話になり、保護者・地域の方々にも大変お世話になりました。美しい景観や豊かな自然環境など、その魅力に取りつかれ、ずっと鶴居村が大好きです。鶴居村でのこの職責の重さに身の引き締まる思いでいっぱいです。

つるい未来創造プランの基本構想にあるように、鶴居村に誇りと愛着を持ち、豊かな人間性を備えた「鶴居びと」を育てることを基本目標として、学校・家庭・地域・行政・関係機関における連携と協働を大切にしながら全力で取り組んでまいりますので、村民の皆様のより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



●教育長退任の挨拶・

地域の「創り手」を育てる~ このバトンを新教育長に託します

前教育長 村上明寛

令和元年10月に本村教育長を拝命し、2期6年にわたり微力ではありましたが、本村教育の充実に取り組ませていただきました。この間、村民の皆様をはじめ、関係機関・関係団体の皆様に支えられ、またご指導いただきましたことに心から感謝を申し上げます。

私は、40年ほど前に、当時「池中玄太」ファンの妻のオーダーで鶴居村にタンチョウを見にきました。今思えば、たぶん鶴見台だったと思います。当時は路上駐車で眺めていましたが、自分の頭の上を次から次と舞い降りてきたタンチョウの姿が今でも目に浮かびます。この頃、連日深夜まで残業におわれていた妻が、「鶴を見ると人生観が変わるわ」と呟いていたのが忘れられません。それ以外に、鶴居村とは縁もゆかりもなかった私が、大石村長にご縁をいただき鶴居村に来て6年。もう6年も経っちゃったという感覚です。人間の細胞は3年で全て入れ替わると言われていますから、私の体は既に〝純鶴居産″になりました。仕事には一定の達成感がありますが、鶴居村には名残惜しい気持ちでいっぱいです。

さて、学校には十年先、二十年先を見据えた教育が求められます。先の見えない時代に十年後や二十年後を見据えてどのような教育を行うのか?その正解はわからないし、たぶん一つではありません。でも確実に言えることは、子供たちに「自分で課題を見つけ、仲間と協力して課題を解決していく資質・能力」の育成が求められていることです。以前は「地域の担い手を育てる」というフレーズをよく聞きました。これは、地元に仕事がないと若者が都会へ出て行ってしまうという考え方が根っこにあります。現在の学習指導要領は子供たちが「社会の創り手となる」ことを目指しています。現にあるものを担うのではなく、なくても創り上げていく力を育てようという考え方です。その実現には、教育現場の実情に精通した方のリーダーシップは欠かせません。新教育長にそのバトンを託し、これからは、鶴居村の応援団の一員に仲間入りさせていただきたいと思います。6年間ありがとうございました。